



# 橋梁点検の一次サーベランス新兵器。

下処理不要で機動性の高い新時代の探傷装置

**HIMEX-V2** は、橋梁の母材や溶接部に生じる疲労亀裂などの探傷検査において、塗膜や錆の除去など下処理が不要な渦流方式を採用しており、下処理の仕上げ状態に左右されない安定した検査データを提供します。また本機は、小型・軽量の携帯型で高所や狭い場所、高架裏面など厳しい作業条件下でも取り扱いに優れ、その機動性により作業時間の短縮や、コストの抑制に効果を発揮し、詳細検査箇所絞り込みのための一次サーベランス検査としての活用が有効です。

## [本機の特徴]

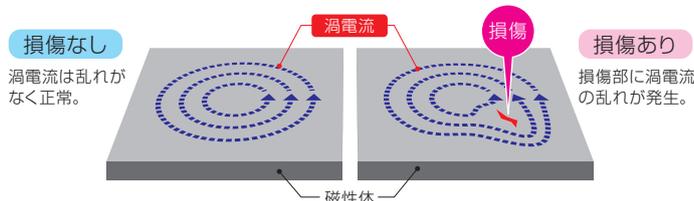
- 鋼材表面亀裂などの損傷有無判定
- 渦流電流変化のマクロ評価
- 塗膜や錆除去など下処理不要
- 下処理の状態が検査に無影響
- 波形とアラーム信号で損傷判定
- アナログ出力で記録性を確保
- 重さ 1.2kg と小型で軽量
- 簡単操作で一人でも狭空間検査が可能



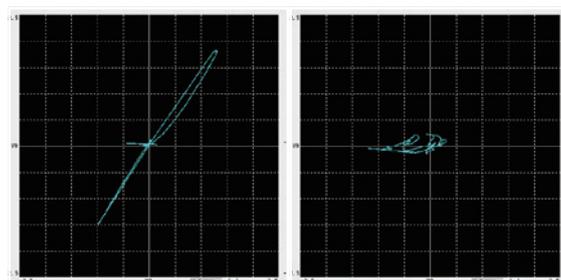
狭空間での渦流探傷検査

## ■ 渦流探傷試験の原理

交流電流を帯びたコイルを検査対象物に近づけると、磁界の作用で渦電流が発生し、亀裂損傷などがある箇所の大きさや分布が変化する渦電流の性質を利用し、損傷の有無を判定。



## 【亀裂の有無による検査結果の違い】



亀裂がある場合

亀裂がない場合

## [技術仕様]

形式	Eddy Station HL	液晶ディスプレイ	480 × 272(pixel) タッチパネル (バックライト付き)
検査方式	電磁誘導法	画面レンジ	0.5V、0.25V、0.1V
コイル形式	自己誘導／相互誘導	設定値メモリ	20件
励磁方式	単一周波数	サンプリング周波数	4kHz
試験周波数	同期検波方式	外形寸法	122mm × 50mm × 238mm (突起部含まず)
感度設定	1 ~ 500kHz (1kHz ステップ)	重量	約 1.2kg (バッテリー約 300g を含む)
位相設定	0.0 ~ 50.0dB (0.5dB ステップ)	入力電源	DC7.2V (DC7 ~ 9V) バッテリー 1 個につき約 6 時間稼働
L.P.F.	250Hz (固定)	バッテリー容量	46Wh (7.2V 6400mAh)
H.P.F.	off、0.1 ~ 100Hz (上位 1 桁で設定)	付属品	バッテリー 2 個 (予備 1 個を含む)、充電器、USB メモリ、ソフトケース

● お問い合わせは [e-mail management@jit-osaka.co.jp](mailto:management@jit-osaka.co.jp) または下記までお気軽にご相談ください。詳しい情報はホームページ <http://www.jit-osaka.co.jp/> でご覧いただけます。